

飼料設計に関する養鶏農家指導が増加

当センターでは、研究業務と並行して、飼養管理について畜産農家への指導や助言を行っています。

飼料価格が高騰している中、輸入トウモロコシを多く使う養鶏農家では、飼料内容を見直す事例が多く、当センター職員が飼料設計への助言を行う機会が増えています。農家に赴き、要望を確認しながら、トウモロコシを国産の飼料米に置き換えて飼料コストを下げる等の経営改善につながる指導を実施しています。

当センターでは、引き続き、畜産農家の経営改善に向けた飼養管理指導を実施します。



飼養管理技術指導の様子

畜産センター